

俱中陸上部紺谷さんが全国大会へ 吹奏楽部が全道大会で金賞

俱知安中学校陸上部、吹奏楽部が、それぞれ優秀な成績を収めました。

【陸上部】

紺谷遥希さん（3年）が全道中体連200㍓（記録22秒70）で第1位となり、全国大会に出場しました。

8月17日（火）から20日（金）に茨城県ひたちなか市で開催された全国大会では、残念ながら予選敗退となりましたが、51人中24位と健闘しました。

【吹奏楽部】

8月4日（水）、札幌コンサートホール Kitara で行われた令和3年度第66回全日本吹奏楽コンクール北海道予選（中学C編成）で金賞を獲得し、札幌地区代表として全道大会への出場を決めました。

8月27日（金）に行われた全道大会では、見事金賞を獲得。東日本大会出場こそ逃しましたが、俱知安中学校吹奏楽部が全道大会に出場するのは、俱知安中学校の統合後初めての快挙となりました。



▲吹奏楽部

8月24日（火）には、紺谷さんが役場を訪れ、町長・教育長へ結果を報告。「自己記録は越えられなかったが納得のいく走りができた」と話しました。

9月14日（火）には、吹奏楽部の代表者5名が役場を訪れました。

練習場所の提供など、日頃支えてもらっている地域の方々への感謝を述べ、「これからも町民の皆さんに応援される部活を目指して活動していきたい」と話しました。



▲吹奏楽部町長訪問（9月14日）



▲紺谷さん町長訪問（8月24日）

大きなじゃがいも 収穫できたね

俱知安農業高校と北陽小学校による「じゃがいも交流」が、8月20日（金）に俱知安農業高校内の農場で行われました。

この日は、同高生産加工コースの3年生と同小4年生が、一緒にじゃがいもの収穫作業を行いました。



▲収穫作業の様子

児童たちは、生徒に教えてもらいながら、7月に追肥作業を体験したほ場に作付けされた「男爵」を手作業で掘り起こしました。今年の夏は高温少雨となりましたが、このほ場は大きな影響は受けず、約200㍓のじゃがいもを収穫しました。

俱知安高校の生徒3名が実用英語技能検定（以下英検）準1級に合格しました。英検準1級は大学中級相当の内容で、合格率は約15%程度と難易度の高い検定です。

合格した生徒は、「専門的な単語や言い回しが多く難しかった」「英検の受験を通して問題を解く力がついた」「受かるとは思っていなかったが、一人ではなくみんなを取り組んだことが合格に繋がった」などと話しました。

英語科の七島教諭は、「授業の中で力をつけて、合格できたことは非常に嬉しく、後輩たちの励みにもなっています。3人に続けてぜひ挑戦してほしいです」と話しました。



藤本奈緒さん 内浦蒼依さん
半田あやめさん 七島貴教諭

0歳から小学生までみんなが楽しめる 「なりきりハロウィン」イベント開催！

昨年大好評だったハロウィンイベントを今年はパワーアップして開催します！

今年は0歳のお子さんから楽しめるよう、スタイ（よだれかけ）を準備しました！もちろん小さなお子さんや小学生が着られる大きなサイズもあります！

ビニール袋やフェルトで手作りされた衣装とかわいい小物で素敵な写真を撮影しよう！

衣装はハロウィンにちなんだものや、プリンセスの衣装、人気のキャラクター、あこがれの職業など全20種類以上！！1日1人2種類まで選んで着られます！

撮影のみの来館もOKです！10月は南児童館でハロウィンを楽しもう！

■幼児開放／10時～16時、月・水・金曜日は全館、火・木曜日は1階のみの開放（12時～13時は使用不可）



- ①ハロウィンにちなんだ衣装
- ②かわいいプリンセスのドレス
- ③あこがれの職業の制服
- ④みんなが知ってる人気キャラクター

■南児童館 ☎ 22 - 0419
※駐車場は南児童館裏にあります
※詳細は町 HP にてご確認ください

北海道 179 市町村応援大使プロジェクト 新たな応援大使が就任！

俱知安町の新たな応援大使に伊藤大海選手が就任しました。伊藤選手は2021年12月までの間、俱知安町の応援大使としてさまざまな活動を行う予定です。選手をより身近に感じてもらうために、伊藤選手のプロフィールを紹介します。

いとう ひろみ
伊藤 大海 選手

■ポジション／投手
■背番号／17
■投打／右投げ左打ち
■生年月日／1997年8月31日
■身長・体重／176㍓・82㍏
■出身地／北海道
■経歴／駒大苫小牧高～苫小牧駒沢大～北海道日本ハム（ドラフト1位・21年）

■総合政策課総合政策係 ☎ 56 - 8001

よりよい広報紙のために 広報くっちゃんアンケートを実施します

広報くっちゃんがより分かりやすく、親しみやすいものとなるよう、アンケート調査を実施します。

読んだ感想をはじめ、「こんなページがあったらうれしい」「こんな情報が載っていたら助かる」といった皆さんのご意見・ご要望をお聞かせください。

アンケートは右の二次元コードから回答できるほか、11月号からは広報くっちゃんに常時掲載します。

また、町 HP、Facebook からも回答できますので、ご協力をお願いします。



■総合政策課広報広聴係 ☎ 56 - 8001

新ホームの使用開始に伴い移動経路が変更 JR 倶知安駅の利用方法が変わります

北海道新幹線の札幌延伸に伴う在来線支障移転工事のため、JR 倶知安駅の利用方法が変更になります。これまでは、跨線橋を渡ってホームまで移動していましたが、新たなホームでは、連絡通路を使用して移動することになります。（移動経路は右図のとおり）

新たなホームは、10月31日(日)より使用開始となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

工事に伴う一部列車の運休とバスによる代行輸送のお知らせ

■運休列車／以下のとおり（すべて代行バスが運行）

10月30日(土)：小樽 21時35分発 倶知安行

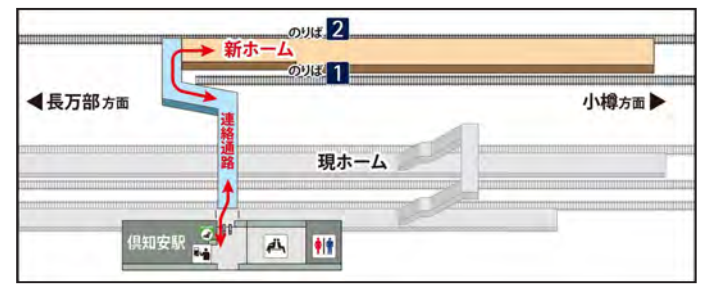
10月30日(土)：小樽 22時30分発 倶知安行

10月31日(日)：倶知安 5時20分発 小樽行

※代行バスの始発駅の出発時刻は運休列車と同時刻ですが、その後、各駅の発着時刻は遅れます

☎ JR 北海道新幹線工事事務所グループ

☎ 011 - 806 - 0016



北海道新幹線一〇メモ/
第一倶登山橋は11月末に開通予定

現在架け替え工事を行っている第一倶登山橋の新橋は、11月末に開通予定です。

その後は、現橋の撤去工事が行われます。工事のご理解とご協力をお願いします。



▲第一倶登山橋の現橋（手前）と新橋（奥）

地域の人々と ふれあいながら学ぶ

「東小学校教育研究会」（主催…東小学校）が9月2日(木)・3日(金)に実施され、地域の人々が先生となり、さまざまなワークショップを行いました。

子どもたちは6つのグループに分かれ、体育・自然・伝統文化・食育・科学実験など、普段はなかなか学ぶことのない分野について、実際に体を動かしながら学びました。

倶知安町の伝統文化である「羊蹄太鼓」の演奏をはじめ、食育の授業では、野菜の中から種を取り出す実験、小枝や木の実を使った木工クラフト、大きなこぎりを使った丸太を切るなど、珍しい道具や初めての体験に、子どもたちは興味津々な表情で楽しそうに学んでいました。



▲食育の実験に興味津々な子どもたち

飲酒運転ゼロへ しない・させない

倶知安警察署駐車場で8月27日(金)、飲酒運転の撲滅に向けた『飲酒運転ゼロ』決起集会が行われ、倶知安警察署や後志総合振興局、倶知安町などから関係者が参加しました。

倶知安警察署管内では、今年に入り飲酒運転による検挙事案が9件発生。すでに昨年1年間と同じ数に達していることから、斉藤之則署長は「飲酒運転をしない・させないために、関係機関と連携を強化し、住民に飲酒運転ゼロの意識を高めてもらいたい」と話しました。



▲飲食店で啓発ポスターを手渡す

その後、参加者は町内の飲食店を巡り、『飲酒運転ゼロ』と書かれた啓発ポスターとうちわを配布しました。

訓練参加で万が一に備えましょう 原子力防災訓練が行われます

■訓練日時／10月28日(木)9時～15時

■訓練概要／

①緊急時広報訓練 9時頃

防災行政無線（一部地域を除く）や、広報車などで屋内退避の指示を出しますので、参加が可能な方は屋内退避を実行してください（屋内に入る・換気扇を止めるなど）

②孤立地区等避難訓練

レルヒ公園、下水終末処理場内において、自衛隊ヘリコプターによる救助訓練を行います。訓練時は、尻別川リバーパークゴルフ場やレルヒ公園の一部は安全確保のため使用できません



☎ 総務課危機管理室 ☎ 56 - 8000

身近な疑問や関心事を伝えてみませんか？ 「まちトーク」を開催します

住民と町長がまちづくりについて話し合う「まちトーク」が今年も開催されます。

今年度の「まちトーク」は9月30日(木)から全11会場で行っていますので、ご都合のいい会場へお気軽にお越しください。

10月の開催日程	
11日(月) 18:30～	会場：北地域会館
18日(月) 15:00～	会場：サンスポーツランド
19日(火) 18:30～	会場：琴和福祉会館
25日(月) 15:00～	会場：高砂地域センター
29日(金) 18:30～	会場：中小企業センター



新型コロナウイルス感染防止対策として

- ・マスクの着用、手指の消毒をお願いします
- ・体調の悪い方はご遠慮ください
- ・当日会場にて検温を行います（37.5度以上の方は参加できません）

☎ 住民環境課生活安全係 ☎ 56 - 8005



☎ 総合政策課広報聴係 ☎ 56 - 8001

多くの外国籍住民の方が暮らす倶知安町。町が令和元年度に実施した「倶知安町多文化共生のまちづくりに関するアンケート」では、日本語を「学びたい」・「機会があれば学びたい」との回答が約8割となりましたが、町内で外国籍住民の皆さんが「日本語」を学べる場所は多くありません。

そのため町では、外国籍住民の皆さんが日本語などを学ぶ機会をつくることで、より一層地域に溶け込んでもらうために、「日本語」だけではなく、「日本文化」や「日本のマナー・ルール」などを学ぶことができる「日本語教室」の開催を目指し、取り組みを始めました。

9月14日(火)・21日(火)・28日(火)の3日間には、日本語教育の基礎的な知識や日本語学習のサポートの

仕方について学ぶ「日本語学習支援者養成講座」を役場会議室で開催。17名の受講者が、英語などを使わずに日本語のみで行う外国人とのコミュニケーション方法や日本語の教え方などについて、実践を通して学びました。

なお、今回受講した皆さんは、今後町が開催する予定の「外国籍住民向けの日本語教室」で、日本語などを教える学習支援者として活動します。

教室の支援者は、引き続き募集しています。支援者として活動するためには、英語を話せる必要はなく、特別な資格も必要ありませんので、興味のある方は広報広聴係までお問い合わせください。



▲日本語支援者養成講座の様子（9月14日）

多文化共生のまちへ 町民が「にほんご」を教える支援者に

